

2022年度 市立函館高等学校 シラバス

教科	科目	単位数	年次・コース			教科担任	
外国語	論理・表現 I	2	1 年次			甲斐匡倫・紙田 清・石橋 拓・河村昌子	
使用教科書	CROWN Logic and Expression I (三省堂)		使用副教材	CROWN Logic and Expression I Workbook (三省堂) コーパス・クラウン総合英語 (三省堂) ほか			
科目の目標				道徳教育のねらい			
日常的・社会的な話題について、多くの支援を活用すれば、 1 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して伝え合ったりすることができる。 2 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。 3 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。				1 言語活動による他者との関わりを通じて、互いの立場や考えを尊重しながら伝え合う力やコミュニケーションを図ろうとする積極的な態度を養う。 2 単元の題材を通じて、世の中の様々な事象に関心を持ち、積極的に関わる姿勢を養う。			
学習活動内容		市函DP (本校で身に付けさせたい6つの資質・能力)					
		1	2	3	4	5	6
		主体的学習力	基礎力	思考・分析力	発信・表現力	自他認知・協働力	計画実行力
1	授業 (文法・学び合い)	○	○	○	○	○	
2	授業 (ペア活動・グループ活動)	○	○	○	○	○	
3	パフォーマンステスト (スピーキング)			○	○		
4	パフォーマンステスト (ライティング)			○	○		
5	提出物	○					○
6	小テスト	○	○				
7	課題確認テスト	○	○				○
8	定期考査		○	○	○		○
評価の観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度		
	[知識] 学習した言語材料の特徴やきまりに関する事項を理解している。 [技能] 実際のコミュニケーションにおいて、日常的な話題や社会的な話題について、一定の支援のもと文章等を書く、または話す技能を身に付けている。(40%程度)		コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、一定の支援のもと、日常的または社会的な話題について書く、または話すことができる。 (40%程度)		外国語の背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら主体的に書く、または話そうとしている。 (20%程度)		
評価の方法	次の資料をもとに観点別評価によって総合的に評価する。						
		授業での取組	課題への取組	実技テスト	小テスト	課題確認テスト	定期考査
	知識・技能	○		○	◎	◎	○
	思考・判断・表現	○		◎	○		◎
主体的に学習に取り組む態度	○	◎	○				

論理・表現 I 授業計画

授 業 計 画					実 施 状 況	
	月 (時 数)	単元・考査等 (配当時数)	学習のねらい	学習内容 (配当時間)	単元 実施 時数	実施反省
前 期	4	Lesson 1 (7)	どのように将来の夢について述べればよいかについて、考えを深める。	時制 話しかける・例をあげる 挨拶する・自己紹介する		
	5					
		Lesson 2 (6)	食生活が健康や生活に与える影響について考えを深める。	助動詞 驚く・出典を縮める・説明する・締めくくる		
	6	前期中間考査				
		第1回模擬試験に向けて 既習事項の振り返り				
	7	Lesson 3 (5)	日本の物事を海外に紹介することについて、考えを深める。	受動態 説明する・薦める 話題を導入する		
	8	Lesson 9 (6)	都会と田舎ではどちらが住みよいかについて考えを深める。	仮定法 対比・逆説を表す 感動を表す・意見を述べる		
	9	前期期末考査				
		Lesson 4 (6)	環境保護のために身近で出来ることについて考えを深める。	不定詞 問題点を伝える・提案・勧誘 意見を求める・意見を述べる		
後 期	10	Lesson 5 (6)	高校生とボランティア活動について考えを深める。	動名詞 意図を確認する・言い直す 反論する・主張と意見を述べる		
		Lesson 6 (7)	お薦めの小説を紹介することについて考えを深める。	分詞 驚く・同感・共感 問いかける・理由を述べる		
	11	第2回模擬試験に向けて 後期中間考査				
	12	GTECに向けて				
	1	Lesson 7 (7) 第3回模擬試験に向けて	人類最大の発明品は何だと思いかについて考えを深める。	比較 話題を導入する・推量する 意見を述べる・理由を述べる		
	2	Lesson 8 (5)	日本を訪れる外国人に薦めたいものについて考えを深める。	関係詞 話題を導入する・相づちをうつ 説明する		
		Lesson 10 (6) 後期期末考査	「AIは人類の発展のために重要である」という論題について考えを深める。	接続詞 驚く・伝聞する 反論する		
3	ミニディベート大会	1年の総まとめとなる活動を行う。				